

令和5年度府立弥生文化博物館利用者満足度調査結果

期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

回答数	273
展示室入場者数	25,652
回収率	1.1%

1. 記入者について

年齢

～10代	114	41.8%
20代	15	5.5%
30代	17	6.2%
40代	32	11.7%
50代	32	11.7%
60代	31	11.4%
70代	19	7.0%
80歳以上	6	2.2%
無回答	7	2.6%
計	273	100.0%

居住地

大阪府	126	46.2%
大阪府外	48	17.6%
無回答	99	36.3%
計	273	100.0%

府外内訳

東京都 1、神奈川県 4、京都府 4、兵庫県 2、奈良県 5、和歌山県 2、広島県 1、沖縄県 1

博物館の来館回数

はじめて	150	54.9%
2～4回目	58	21.2%
5～9回目	16	13.2%
10回以上	37	13.6%
無回答	12	4.4%
計	273	100.0%

交通手段

(複数回答可)

自家用車・バイク	125	51.2%
電車・バス	86	35.2%
観光バス	2	0.8%
その他	25	10.2%
無回答	6	2.5%
計	244	100.0%

大阪府

大阪市	36	37.9%
豊能町	0	0.0%
能勢町	0	0.0%
池田市	1	1.1%
箕面市	0	0.0%
茨木市	4	4.2%
高槻市	1	1.1%
島本町	0	0.0%
豊中市	3	3.2%
吹田市	6	6.3%
摂津市	0	0.0%
枚方市	4	4.2%
交野市	4	4.2%
寝屋川市	1	1.1%
守口市	0	0.0%
門真市	1	1.1%
四條畷市	1	1.1%
大東市	1	1.1%
東大阪市	2	2.1%
八尾市	2	2.1%
柏原市	0	0.0%
堺市	31	32.6%
和泉市	27	28.4%
泉大津市	24	25.3%
高石市	2	2.1%
忠岡町	1	1.1%
岸和田市	10	10.5%
貝塚市	3	3.2%
熊取町	0	0.0%
泉佐野市	3	3.2%
田尻町	0	0.0%
泉南市	1	1.1%
阪南市	2	2.1%
岬町	0	0.0%
松原市	3	3.2%
羽曳野市	2	2.1%
藤井寺市	1	1.1%
太子町	0	0.0%
河南町	0	0.0%
千早赤坂村	0	0.0%
富田林市	2	2.1%
大阪狭山市	0	0.0%
河内長野市	1	1.1%
無回答	6	6.3%
計	186	195.8%

2. 当館（本展覧会）を知った媒体（複数回答可）

ポスター	48	15.0%
ちらし	60	18.8%
新聞	8	2.5%
府市町村広報紙	6	1.9%
雑誌・ミニコミ誌	2	0.6%
テレビ	5	1.6%
ラジオ	1	0.3%
知人	44	13.8%
インターネット	80	25.1%
来館してはじめて	15	4.7%
その他	50	15.7%
計	319	100.0%

（2. ポスター・チラシ内訳）（複数回答可）

当館	15	17.0%
他の博物館	37	42.0%
駅	2	2.3%
学校	16	18.2%
その他の施設	18	20.5%
計	88	100.0%

（2. インターネット内訳）（複数回答可）

当館HP	216	100.0%
当館SNS	0	0.0%
その他のサイト	0	0.0%
計	216	100.0%

3. 満足度

3-1. 博物館全体について

満足	202	177.2%
やや満足	51	44.7%
やや不満	3	2.6%
不満	5	4.4%
計	261	100.0%

（無回答12）

3-2. 特別展等について

満足	120	71.4%
やや満足	37	50.0%
やや不満	6	8.1%
不満	5	6.8%
計	168	100.0%

（無回答105）

3-3. 常設展示について

満足	191	79.9%
やや満足	37	15.5%
やや不満	6	2.5%
不満	5	2.1%
計	239	100.0%

（無回答35）

3-4. 施設・サービスについて

満足	168	73.0%
やや満足	47	20.4%
やや不満	10	4.3%
不満	5	2.2%
計	230	100.0%

（無回答43）

3-5.

近接する「池上曽根史跡公園」について

行った	64	31.8%
このあと行く	88	43.8%
行かない	49	24.4%
計	201	100.0%

（無回答72）

近接する泉大津市立「弥生学習館」※について

行った	21	20.2%
このあと行く	16	15.4%
行かない	67	64.4%
計	104	100.0%

（無回答169）

【調査結果を踏まえた対応】

アンケート結果にもとづき、講演会開始時間を変更したほか、講演会内容についてサロンでの視聴をより精度の高いものにするため、設備改善を行った。毎回、館での先のイベント情報を講演会場にて司会から参加者に告知を行い、集客増に努めた。